ALL SOILS ALL STATES ALL ROUND
GEO-ANALYSIS INTEGRATION

一般社団法人　GEOASIA研究会

令和元年度
第１１回　総会

2019.8.30　名古屋大学にて

１．会員の加入・変更

（１）会員の加入・変更（平成30年度総会以降）

法人会員

＜加入＞

(株)ダイヤコンサルタント　様

(株)東京電力ホールディングス　様

(株)東邦地水　様

＜退会＞

３社

令和元年8月29日現在　40団体

（１）会員の加入・変更（平成30年度総会以降）

名誉会員

岐部　哲朗　様

個人会員

＜加入＞

横田　義男　様　　（前田建設（株））

澤井　清人　様　　((株)日さく）

＜退会＞

６名

令和元年8月29日現在　86名

２．定款一部変更の件

変更前：定款　第9条

（代議員の選出）
第9条　代議員(「社員」以下同じ。)は、当法人の会員の中から選挙により選出する。
　② 前項の選挙においては、会員は、等しく選挙権及び被選挙権を有し、理事及び理事会は、代議員を選出する権限を有しない。代議員の選挙を行うために必要な細則は理事会において定める。
　③ 代議員は概ね会員１０人の中から１人の割合をもって選出されるものとする。（端数の取扱いについては理事会で定める。）。ただし、上記基準による数が5名に満たないときは、代議員の数は5名とする。
　④ 代議員選挙は、２年に１度、８月に実施するものとする。

変更後：定款　第9条

（代議員の選出）
第9条　代議員(「社員」以下同じ。)は、当法人の会員の中から選挙により選出する。
　② 前項の選挙においては、会員は、等しく選挙権及び被選挙権を有し、理事及び理事会は、代議員を選出する権限を有しない。代議員の選挙を行うために必要な細則は理事会において定める。
　③ 代議員の数は11名とする。
　④ 代議員選挙は、2年に1度、8月に実施するものとする。

変更の理由

1. 現代議員数で業務に支障が無いこと
2. 会員数に対する割合では、現状にそぐわなくなってきたこと。

３．代議員、理事の選出

（１）代議員の選出

研究会　定款

第10条

代議員の任期＝選出後２年

第９条③

代議員の数は11名とする

第５期代議員：浅岡顕，中野正樹，小高猛司，野田利弘，
山田正太郎，中井健太郎，田代むつみ，
酒井崇之，吉川高広，山田英司，野中俊宏
補欠代議員：水野和憲

（１）代議員の選出

事務局推薦

第６期代議員：浅岡顕，中野正樹，小高猛司，野田利弘，
山田正太郎，中井健太郎，田代むつみ，
酒井崇之，吉川高広，山田英司，野中俊宏
補欠代議員：水野和憲

代議員の中から、理事3名、監事1名の選出

第５期理事：浅岡顕，中野正樹，野田利弘
監事：小高猛司

理事の中から、代表理事1名の選出

４．会計報告

（１）　平成30年度決算

平成30年度　決算		
平成30年7月1日から令和元年6月30日まで		
一般社団法人　GEOASIA研究会		
		単位：円
科目	平成30年度	備考
◆収入の部		
(1)会費収入	2,405,000	
(2)委託研究費収入	15,863,704	
(3)再実施許諾料	6,750,000	
(4)雑収入	287,500	
(5)利息等	496	
当期収入合計 (A)	25,306,700	
前期繰越金収入	30,527,553	
収入合計 (B)	55,834,253	

◆支出の部		
(1)法定福利費	1,456,438	社会保険料、労災保険、雇用保険料
(2)福利厚生費	372,845	
(3)交通費	357,261	理事・事務局・GEOASIA Master等の打合せ交通費
(4)通信費	61,516	会員、研究委託先への資料郵送代を含む
(5)事務用品費	214,817	事務用品、書籍代、印刷トナー代を含む
(6)調査研究費	89,193	学会参加料など
(7)雑用費	601,084	会議費（総会を含む打合せ費用）、振込手数料、コンピュータ整備費含む
(8)外注費	8,872,958	名古屋大学へのライセンス費用を含む
(9)事務局費	10,432,366	会計士顧問料、給与、地盤工学会法人会費、特許年金を含む
(10)教育委員会 講習会準備費	0	出版費，ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ謝金、賞状等
(11)広報活動費	206,322	ホームページ維持管理費、Bulletin・広報用パンフレット印刷代含む
(12)減価償却費	958,574	
(13)期首棚卸高	1,016,688	
(14)期末棚卸高	-3,232,440	
(15)法人税住民税及び事業税	620,244	法人税・事業税・県・市民税,受取利息源泉等
(16)保険料	590,905	
当期支出合計 (C)	22,618,771	
当期収支差額 (A)-(C)	2,687,929	
次期繰越金　(B)-(C)	33,215,482	

（2）監査報告

監　査　報　告　書

令和１年８月２８日

一般社団法人　GEOASIA 研究会
　理事長　淺岡　顕　殿

私は監査役として、平成 30 年 7 月 1 日から令和 31 年 6 月 30 日までの第 10 期事業年度に係る計算書類に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

私は、会計に関する重要な決裁書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿又はこれに関する資料を調査し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）について検討いたしました。

２．監査の結果

計算書類は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和１年８月２８日

一般社団法人　GEOASIA 研究会

監事　小高猛司

（３）令和元年度予算

令和元年度　予算		
令和元年7月1日から令和2年6月30日まで		
一般社団法人　GEOASIA研究会		
		単位:円
科目	令和元度	備考
◆収入の部		
(1)会費収入		
	2,361,000	
(2)委託研究費収入		
	21,000,000	
(3)再実施許諾料		
再実施許諾契約	6,000,000	
(4)雑収入		
その他雑収入	0	
受取利息	500	
当期収入合計 (A)	29,361,500	
前期繰越金収入	33,215,482	
収入合計 (B)	62,576,982	

◆支出の部		
(1)法定福利費	1,500,000	社会保険料、労災保険、雇用保険料
(2)福利厚生費	380,000	
(3)交通費	500,000	理事・事務局・GEOASIA Master等の打合せ交通費
(4)通信費	70,000	会員、研究委託先への資料郵送代を含む
(5)事務用品費	200,000	事務用品、書籍代、印刷トナー代を含む
(6)調査研究費	100,000	学会参加料など
(7)雑用費	1,300,000	会議費（総会を含む打合せ費用）、振込手数料、コンピュータ整備費含む
(8)外注費	7,200,000	名古屋大学へのライセンス費用を含む
(9)事務局費	11,000,000	会計士顧問料、給与、地盤工学会法人会費、特許年金を含む
(10)教育委員会 講習会準備費	310,000	出版費，ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ謝金、賞状等
(11)広報活動費	200,000	ホームページ維持管理費、Bulletin・広報用パンフレット印刷代含む
(12)減価償却費	1,200,000	
(13)期首棚卸高	3,232,440	
(14)期末棚卸高	-1,000,000	
(15)法人税住民税及び事業税	600,000	法人税・事業税・県・市民税,受取利息源泉等
(16)保険料	590,905	
当期支出合計 (C)	27,383,345	
当期収支差額 (A)-(C)	1,978,155	
次期繰越金　(B)-(C)	35,193,637	

５．平成30年度活動報告

2019年8月30日
総会報告

一般社団法人

GEOASIA研究会

30年度活動報告

Bulletin No.13をご覧下さい.

30年度の「研究会」活動（受託研究）（４件）

① ３Dガスホルダー基礎の耐震性評価解析

②緩い砂地盤上の堤防の耐震性評価解析

③遠心載荷実験による堤防の変形再現解析

④海底地すべりによる正断層群の形成解析

30年度のGEOASIAの「再実施許諾」（2件）

・・・上記受託研究以外にGEOASIA Masterが使用

30年度の「研究会」活動（受託研究以外の主な研究）

1．熊本地震（2016）による阿蘇カルデラ陥没被害の発生メカニズムの解明
2．L2地震下で顕著になる河川堤防直下の軟弱粘性土の揺すりこみ沈下挙動
3．気水分離型真空圧密工法のシミュレーション
4．複合負荷弾塑性構成式への誘導異方性の新たな発展則の導入と妥当性の検証
5．封入空気を考慮した水分特性モデルによる不飽和シルトの吸排水時ヒステリシス性の表現
6．***u*-*w*-*p*** formulationに基づく高透水性供試体の変形解析
7．短繊維混合土の変形挙動に関する実験
8．膨潤性鉱物の化学特性に依存する泥岩砕石集合体の力学挙動の解明
9．セメント固化後のカルシウム溶脱による軟弱粘性土供試体の作製の試み

30年度の「研究会」活動（その他）

1．（公社）地盤工学会第54回地盤工学研究発表会
　企業展示への出展
2．Bulletin（日・英版）の作成
3．国際会議・学術論文への投稿
4．Home Page（日・英版）のリニューアル／更新
5．プレ・ポストの改良などを含む
　解析コード*GEOASIA*の市販化の検討

成果報告(論文)

Soils and Foundations

① Development and verification of a soil-water coupled finite deformation analysis based on u-w-p formulation with fluid convective nonlinearity, 2019, in printing.

土木学会論文集 A2(応用力学)(応用力学論文集)

① 鋼矢板せん断壁を用いた岸壁の液状化・側方流動抑止工法の提案とその解析的検討, Vol. 74, No. 2, p. I_615-I_625, 2018.
② 最大級の地震による激甚シナリオを想定した砂地盤上の球形ガスホルダーの3次元地震応答解析, Vol. 74, No. 2, I_693-I_703, 2018.

土木学会論文集 B2(海岸工学)

① 堤体基礎の地震動脆弱性が津波氾濫解析に与える影響に関する検討, Vol. 74, No. 2, p. I_247-I_252, 2018.

国際発表

The 8th International Conference on Computational Methods for Coupled Problems in Science and Engineering（Coupled Problems 2019）で3編

① Expansion of liquefaction damage during aftershock induced by groundwater-level rise due to main shock: soil-water-air coupled elasto-plastic finite deformation analysis approach.
② Numerical simulation of unsaturated soil triaxial test based on a soil-water-air coupled analysis incorporating a void ratio-dependent SWC model.
③ Dynamic soil-water coupled finite deformation analysis of a highly-permeable soil specimen on an undrained plane-strain compression test.

国内発表

地盤工学会、土木学会、日本地球惑星連合、計算工学会、
応用力学シンポジウムなど、多数。

まとめ（平成30年度分）

- 委託研究の実施（4件）＆再実施許諾（2件）
- （委託研究以外において）適用解析事例の拡大／新分野への展開
  - 構成式の高度化
  - 大規模計算（3次元計算の常態化）
  - Full formulationの計算手法の開発
  - 不飽和土の解析技術の高度化
  - 固有値解析による土構造物・地盤診断
  - 表層地盤の変形解析に基づく入力地震動の推定等
- 講演，成果発表多数を含む広報活動

次に，３つの研究成果を紹介！

30年度活動報告

おわり

6. 令和元年度事業計画（案）

令和元年度の活動計画

１．調査設計・研究支援

◆委託研究

①ガスホルダー基礎の耐震性評価解析（3D解析）

②遠心載荷実験の再現解析

③杭の繰り返し試験の再現解析

他3件程度を受注予定

令和元年度の活動計画

２．教育委員会　講習会準備

- ***GEOASIA*** Master認定
- 講習会の開催
- 「教科書」出版の準備
- ***GEOASIA***普及版の販売に向けた準備

３．広報活動

- ***GEOASIA*** 研究会のホームページの充実

  http://www.geoasia.jp/

令和元年度の活動計画

成果報告

第７４回土木学会年次学術講会（高松市，2019年9月）

３編

国際地盤工学会第16回アジア地域会議（台湾，2019年10月）

8編

7. *GEOASIA* Masterの認定について

GEOASIA Master （敬称略）

	名前	所属
第01号 （H19年認定）	高稲　敏浩	(一社)GEOASIA研究会
第02号 （H20年認定）	竹内　秀克	（株）不動テトラ
第03号 （H21年認定）	山田　英司	中部電力（株）
第04号 （H21年認定）	河井　正	東北大学
第05号 （H21年認定）	金田　一広	（株）竹中工務店
第06号 （H21年認定）	山田　正太郎	名古屋大学
第07号 （H21年認定）	椎名　貴彦	JR東日本（株）
第08号 （H21年認定）	田代　むつみ	名古屋大学
第09号 （H21年認定）	中井　健太郎	名古屋大学
第10号 （H23年認定）	酒井　崇之	名古屋大学
第11号（H24年認定）	徐　賓賓	中交天津港湾工程研究院有限公司
第12号（H25年認定）	野中　俊宏	東邦ガス（株）
第13号（H25年認定）	吉川　高広	名古屋大学

GEOASIA Master （敬称略）

	名前	所属
第14号（H26年認定）	大木　基裕	ＪＲ東海（株）
第15号（H26年認定）	Nguyen Hong Son	（株）安藤・間
第16号（H26年認定）	福永　俊樹	中部電力（株）
第17号（H27年認定）	加藤　健太	東京ガス（株）
第18号（H27年認定）	後藤　敬彦	東京電力（株）
第19号（H28年認定）	豊田　智大	名古屋大学
第20号（H29年認定）	山下　勝司	(株)不動テトラ
第21号（H30年認定）	清水　亮太	中部土質試験協同組合

今年度：該当者なし

懇親会のご案内

17：00～19：00

於：　レストラン花の木